

デイサービス新聞 令和4年 4月号



CONCEPT

人生には始まりがあり、そして必ず終わりがある。
それはまるで一冊の本(ものがたり)、その生きざまは樹木のよう。
人生の最終章を迎え、今まで歩んで来た人生を振り返るとき、
正直家は、あなたを最後まで支える手でありたい。

みなさんいかがお過ごしでしょうか？正直家デイサービス新聞です。4月になり桜や菜の花、通りの脇に咲く花々に春を実感している毎日です。今回は久しぶりに花見にお出かけした様子をお伝えしたいと思います。それではスタートです。

桜満開



元気に「ハイ、チーズ！」

四月の初旬、桜が満開になり正直家界隈でもあちこちに桜の花が咲いていました。少し雨が降っていましたが車内からでも眺められたらいいなと急遽近くに出かける事となりました。

フチお花見、行ってきました！

満開を迎えた4月の初旬週末、天気はあいにくの雨でした。「もう来週には散ってしまうかも、今年も利用者さんに花見させてやれんかな」と職員どうして話してました。ある職員、「今日なら業務的にも余裕あるしちよっと近くまで出かけましよう！」との一声で決定。最初は近くの公園に行きましたが雨が車から降りられず、ちよつと離れた川沿いに咲いた桜を見に行きました。雨も丁度止るので、車から降りて記念撮影も出来ました。ここ最近、ずっと室内活動のみだったためこの時の皆さんとても喜ばれていました。外出するのは感染予防などいろいろと難しい面もありますが、利用者さんの笑顔を見ると、こんな機会を持つことの重要性を再認識させられた一日でした。

いつもデイサービス新聞に目を通していた方がとうございませう。次回もお楽しみに！



一人一人に合わせたプログラムで日常生活をサポート！
車椅子の方も、トイレやベッドへのスムーズな移乗ができるよう筋力維持や転倒予防に役立てます。

お出かけする際にも、足腰の筋力が伴わなければならないませぬ。デイサービスでは、理学療法士のもと、利用者さん達が自宅での生活を維持するため、歩行訓練などを通じてサポートします。

普段から足腰鍛えてます